

# ご存じですか！文化財

57

## 日本でたった1ヶ所だけ「平地の三県境」



問合せ  
生涯学習課  
(0480)62・1223



平地の三県境は、東武鉄道日光線柳生駅から徒歩数分の場所、渡良瀬遊水地中央エントランスの近くにあります。

写真手前左側が埼玉県(加須市)、右側が栃木県(栃木市)、奥が群馬県(板倉町)です。

日本全国に三県境は40か所近くありますが、そのほとんどが山の中や川の中にあるものばかりで、平地にあるのはこの場所だけです。

実はこの三県境、もともとは川の中でした。明治時代の地図を見ると、現在三県境がある場所は、当時の渡良瀬川

の本流と、その支流の谷田川との分岐点だったことが分かります。三県境のそばに「基点」と記された古い石杭が打たれています。これは旧谷田川の基点を意味するものと思われま

その後、国や県による何年もかけての大規模な河川改修と堤防工事により、渡良瀬川と谷田川の流れは変わりましたが、県境だけが残り、このように日本でも珍しい平地の三県境が生まれました。

紹介者 渡辺 章さん(向古河)

